

入 札 説 明 書

「帯広運輸支局等機械警備業務請負契約」に係る入札公告（平成30年2月15日付）に基づく入札等については、会計法（昭和22年法律第35号）、予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号）等に定めるもののほか、この入札説明書によるものとする。

1. 契約担当官等 支出負担行為担当官 北海道運輸局長 石崎 仁志
独立行政法人自動車技術総合機構 北海道検査部長 佐々木 信一

2. 調達内容

- (1) 契約 件 名 帯広運輸支局等機械警備業務請負契約
(2) 件名の特質等 別添仕様書のとおり
(3) 契約 期 間 平成30年4月1日から平成35年3月31日まで
(4) 履 行 場 所 別添仕様書のとおり
(5) 入 札 方 法

① 本件は、入札及び書類の提出を電子入札システムで行う対象案件である。なお、電子入札システムによりがたいものは、発注者の承諾を得て紙入札方式に変えるものとする。

② 落札者の決定は、最低価格落札方式をもって行うので、入札者は、請負作業に要する一切の諸経費を含め、年間予定数量の総額契約金額を見積もるものとする。

落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の8パーセントに相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数全額を切り捨てた金額とする。）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の108分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

- (6) 入札保証金及び契約保証金 免 除

3. 競争参加資格

(1) 次の者は、競争に参加する資格を有さない。

① 予算決算及び会計令第70条の規定に該当する者 なお、未成年者、被補佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。

② 予算決算及び会計令第71条の規定に該当する者

③ 警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する者又はこれに準ずるものとして、国土交通省公共事業等からの排除要請があり、当該状態が継続している者。

④ 以下の各号のいずれかに該当し、かつその事実があった後2年を経過していない者
（これを代理人、支配人その他の使用人として使用する者についてもまた同じ。）

ア 契約の履行に当たり故意に工事若しくは製造を粗雑にし、又は物件の品質若しくは数量に関して不正な行為をした者

イ 公正な競争の執行を妨げた者又は公正な価格を害し若しくは不正の利益を得るために

連合した者

ウ 落札者が契約を結ぶこと又は契約者が契約を履行することを妨げた者

エ 監督又は検査の実施に当たり職員の職務の執行を妨げた者

オ 正当な理由がなくて契約を履行しなかった者

カ 前各号のいずれかに該当する事実があった後2年を経過していない者を、契約の履行に当たり、代理人、支配人その他の使用人として使用した者

- (2) 平成28.29.30年度国土交通省競争参加資格(全省庁統一資格)「役務の提供等」において「A」、「B」、「C」又は「D」の等級に格付けされ、北海道地域の競争参加資格を有する者であること。

4. 契約条項を示す場所及び問い合わせ先

入札書の提出場所、契約条項を示す場所及び問い合わせ先

〒060-0042 札幌市中央区大通西10丁目 札幌第2合同庁舎

北海道運輸局総務部会計課

TEL 011-290-2713

5. 質問書の提出

入札公告等の内容に質問がある場合は、次に従い書面による質問書を提出すること(様式は任意とする。)

- ① 期間 公告の日から入札参加申請書提出期限の前日(土曜、日曜及び祝日を除く)の午前8時30分から午前12時まで、午後1時から午後5時15分まで
- ② 場所 北海道運輸局総務部会計課
- ③ 方法 持参又は書留郵便による郵送

6. 回答書の閲覧

質問書に対する回答は、次のとおり閲覧に供する。

- ① 期間 回答書ができあがった日から入札参加申請書提出期限の日まで
- ② 場所 北海道運輸局総務部会計課 公示板
- ③ その他 質問書を提出しなかった場合でも、他の入札参加者が質問書を提出している場合があるので閲覧すること。

7. 入札及び開札

(1) 入札参加申請

- ① 入札に参加する者は、入札参加申請書(様式1)を電子入札システムを用いて、
平成30年2月27日(火)16時00分までに提出すること。

ただし、電子入札システムによりがたい場合は、紙入札方式参加願(様式2)を4.の場所に

平成30年2月27日(火)16時00分までに提出し、

発注者の承諾を得た上で、紙入札方式により本件入札への参加を認めることとする。

- ② 入札参加申請書又は紙入札方式参加願には、下記の書類を添付すること。

ア 競争参加資格格付けを証明する書類「資格審査結果通知書（全省庁統一資格）」

イ 電子入札システムによる入札の場合は、予め当該入札に使用するＩＣカードを限定し、確認書（様式３）を提出すること。

なお、当該入札において、予め限定したＩＣカード以外を使用した場合は無効となる為、注意すること。

ウ 電子入札システムによる入札者にあつて、入札参加申請を提出する者が代理人である場合においては、年間委任状（様式４）及び受任者のＩＣカードの企業情報登録画面を印刷したもの。ただし、紙入札方式による入札者にあつて、代理人が入札する場合においては、委任状（様式５）を入札書と同時に提出することとする。

エ 警備機械設置計画書

③ 入札者又はその代理人は、本調達に係る入札について他の入札者の代理人を兼ねることができない。

④ 電子入札システムによる入札参加者は、入札手続きの開始以降、使用していたＩＣカードについて、ＩＣカード発行機関のＩＣカードの利用に関する規約上の失効事由が生じた場合又は有効期限の満了により開札までの間に使用することができなくなることが確実な場合において、当該入札に関し入札権限のある他のＩＣカードに変更しようとするときは、発注者にＩＣカード変更承諾申請書（様式６）を提出するものとする。この場合において、ＩＣカード変更承諾申請書には、変更後のＩＣカードの企業情報登録画面を印刷したものを添付することとする。

なお、発注者は、変更後のＩＣカードに関して入札権限等に問題がないことが確認できる場合についてのみ変更を承諾するものとする。

⑤ 入札参加申請書又は紙入札方式参加願を提出した者は、開札日の前日までの間において必要な証明書等の内容に関する支出負担行為担当官からの照会があつた場合には、説明しなければならない。

(2) 入札書の提出期限

① 電子入札システムによる入札の締切りは、

平成３０年２月２８日（水）１６時００分とする。

② 紙による入札の場合は、

平成３０年２月２８日（水）１６時００分までに

持参又は書留郵便にて送付すること。

(3) 入札書の提出方法

① 電子入札システムによる入札の場合は、当該システムの所定の方法により締切りまでに提出すること。なお、併せて入札内訳書（様式７－２）を提出すること。

② 紙による入札の場合は、入札書（様式７）及び入札内訳書（様式７－２）を作成し、封筒に入れ封印し、かつ、その封皮に氏名（法人の場合はその名称及び商号）等を記入し、持参又は書留郵便にて送付すること（入札時に使用する封筒記載例を参照のこと）。

なお、郵送による場合は、前述により作成した封筒を郵送用の封筒へ入れた二重封筒とし、「３月１日開札の入札書在中」と表封筒に朱書し、他の書類と区分して支出負担行為担当官 北海道運輸局長あて（親展）に書留郵便にて送付すること。また、電報、ファクシミリ、電話等による入札は認めない。

(4) 入札の無効

本入札説明書に示した競争参加資格のない者、入札条件に違反した者、入札者に求められる義務を履行しなかった者及び電子入札システムを利用するためのＩＣカードを不正に使用した者の提出した入札書並びに以下の各号により提出された入札書は無効とする。

- ア 記名押印（外国人又は外国法人にあっては、本人又は代表者の署名をもって代えることができる。）を欠く入札
- イ 金額を訂正した入札
- ウ 誤字、脱字等により意思表示が不明瞭である入札
- エ その他入札に関する条件に違反した入札

(5) 入札の延期等

入札者が相連合し又は不穩の挙動をする等の場合であって、競争入札を公正に執行することができない状態にあると認められるときは、当該入札を延期し、又はこれを取り止めることがある。

(6) 開札

- ① 開札日時 **平成30年3月1日（木）14時00分**
- ② 開札場所 **北海道運輸局総務部会計課事務室**
- ③ 開札は、紙入札方式による入札者（代理人が入札した場合にあっては代理人。以下同じ。）を立ち合わせて行う。ただし、紙入札方式による入札者が立ち会わない場合は、入札事務に関係のない職員を立ち合わせて行う。
- ④ 紙入札方式による入札者は、開札時刻後においては、開札場に入場することはできない。
- ⑤ 紙入札方式による入札者は、開札場に入場しようとするときは、入札関係職員の求めに応じて身分証明書又は入札権限に関する委任状を提示しなければならない。
- ⑥ 紙入札方式による入札者は、契約担当官等が特にやむを得ない事情があると認めた場合のほか、開札場を退場することができない。
- ⑦ 開札をした場合において、予定価格の制限に達した価格の入札がないときは、再度の入札を行う。この場合においては、電子入札システムにより再度の入札の締切時刻を直ちに通知し、また、開札場において再度の入札の締切時刻を直ちに公表するので、当該時刻までに再度の入札を行い、また、紙入札方式による入札者は当該締切時刻までに再度の入札書を提出すること。

ただし、紙入札方式による入札者のうち開札に立ち会わなかった者は、再度の入札に参加することができない。

なお、入札執行回数は、2回以内とする。

8. その他

- (1) 締約手続に使用する言語及び通貨 **日本語及び日本国通貨**
- (2) 落札者の決定方法 **最低価格落札方式とする**
 - ① 本入札説明書に従い、入札書を提出した入札者であって、本入札説明書の3.の競争参加資格及び仕様書の要求要件をすべて満たし、当該入札者の入札価格が予算決算及び会計令第79条の規定に基づいて作成された予定価格の制限内であり、かつ、最低価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。

② 落札者となるべき同価の入札を行った者が二人以上あるときは、下記の要領で落札者を決定する。

ア 落札となるべき同価の入札を行った入札者に電子入札システムによる入札者が含まれる場合は、直ちに電子入札システムにおいて当該落札となるべき同価の入札を行った入札者の氏名、くじにより落札者を決定する旨及び入札金額を通知し、また、開札場において上記の事項を公表する。

当該落札となるべき同価の入札を行った入札者のうち電子入札システムによる入札者は、くじを本人が引くか否かについて直ちに電話にて上記 4. の場所に回答することとする。

当該落札となるべき同価の入札を行った入札者のうち電子入札システムによる入札者から、本人がくじを引く意思が示された場合においては、落札を保留し、後日当該落札となるべき同価の入札を行った入札者にくじを引かせ、落札者を決定し、その旨をすべての入札者に通知するものとする。

当該落札となるべき同価の入札を行った入札者のうち電子入札システムによる入札者の全員から、本人にくじを引く意思がない旨回答があった場合においては、その者に代わり入札事務に関係のない職員がくじを引くこととし、開札場において直ちに当該落札となるべき同価の入札を行った入札者のうち紙入札方式による入札者（その者が開札に立ち会わなかった場合は、上記 7. (6) ③の職員）と共にくじを引き、落札者を決定する。

イ 当該落札となるべき同価の入札を行った入札者に電子入札システムによる入札者が含まれない場合は、当該落札となるべき同価の入札を行った入札者（その者が開札に立ち会わなかった場合は、上記 7. (6) ③の職員）は開札場において直にくじを引き、落札者決定する。

(3) 電子入札システムにて入札書の内訳書を提出する場合には、下記に示すアプリケーションを用いて作成すること。ただし、その容量が 1 MB を超える場合にあっては、紙により作成し、入札の締切りまでに上記 4. に示す場所まで郵送又は持参すること。（上記 7. (1) ②に示す書類についても同様に、上記 7. (1) ①の入札参加申請書提出期限までに郵送又は持参すること。）

ア 一太郎（一太郎Government 8型式以下で保存したもの）

イ Microsoft Word（Word 2013 型式以下で保存したもの）

ウ Microsoft Excel（Excel 2013 型式以下で保存したもの）

エ PDFファイル（Acrobat Reader DC以下で作成したもの）

オ 画像ファイル（JPEG型式、GIF型式）

(4) 契約書の作成

① 競争入札を執行し、契約の相手方を決定したときは、遅滞なく契約書を取り交わすものとする。

② 契約書を作成する場合において、契約の相手方が遠隔地にあるときは、まず、その者が契約書の案 3 通に記名押印し、更に契約担当官等が当該契約書の案の送付を受けてこれに記名押印するものとする。

③ 上記②の場合において契約担当官等が記名押印したときは、当該契約書の 1 通を契約の相手方に送付するものとする。

④ 契約担当官等が契約の相手方とともに契約書に記名押印しなければ、本契約は確定しないものとする。

(5) 支払条件

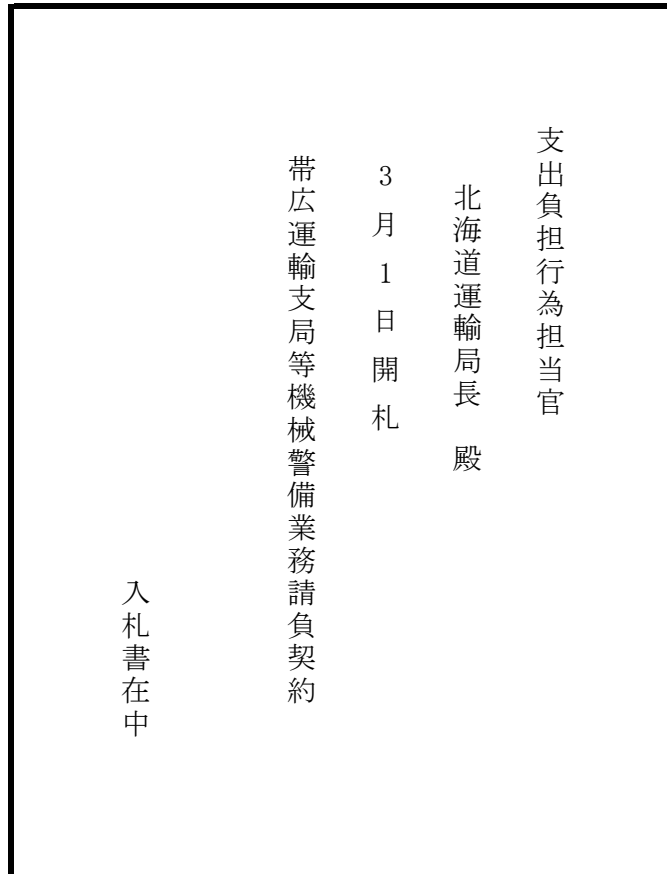
支払については、履行検査終了後、請負者の請求により支払うこととし、請求書を受理した日から30日以内に銀行振込みにより代金を支払うものとする。

(6) 異議の申し立て

入札者は、入札後、この入札説明書、仕様書等について、不明を理由として異議を申し立てることはできない。

入札時に使用する封筒記載例

(表)



支
出
負
担
行
為
担
当
官

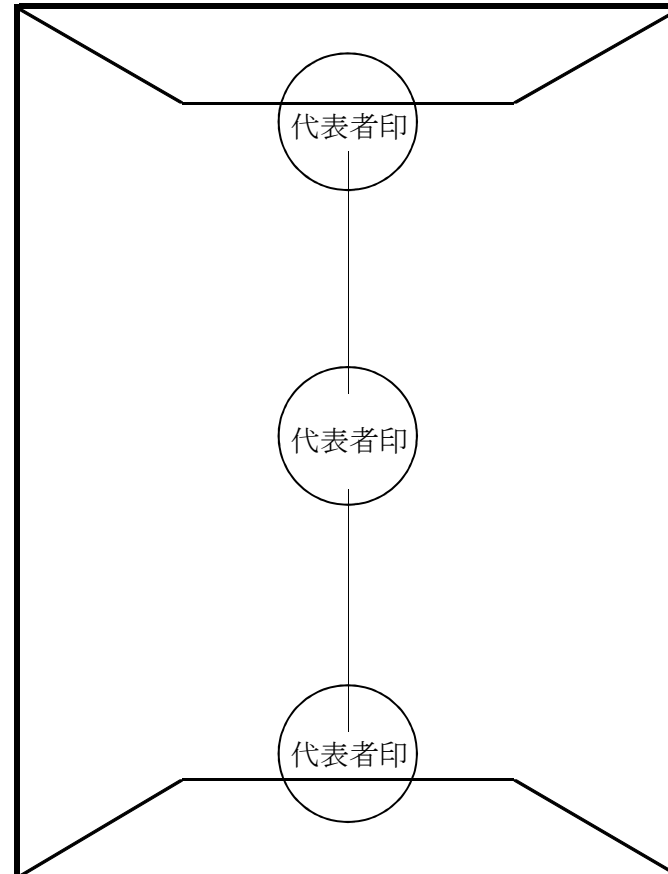
北
海
道
運
輸
局
長
殿

3
月
1
日
開
札

帯
広
運
輸
支
局
等
機
械
警
備
業
務
請
負
契
約

入
札
書
在
中

(裏)



代
表
者
印

代
表
者
印

代
表
者
印

*縦書き、横書きいずれでも可

入札参加申請書

契約件名 帯広運輸支局等機械警備業務請負契約

平成 年 月 日

住 所
商号又は名称
代表者氏名 印

支出負担行為担当官
北海道運輸局長 殿

- 添付書類
- ・ 資格審査結果通知書（全省庁統一資格）の写し
 - ・ 警備機械設置計画書
 - ・
 - ・

紙入札方式参加願

契約件名 帯広運輸支局等機械警備業務請負契約

上記の案件は、電子入札システムを利用しての参加ができないため紙入札方式での参加をいたします。

平成 年 月 日

資格審査登録番号
企業名称
企業郵便番号
企業住所
代表者名
代表者役職

入札者

住 所
企業名称
氏 名

印

支出負担行為担当官
北海道運輸局長 殿

*入札者住所、企業名称及び氏名欄は、代表者若しくは委任を受けている場合はその者が記載、押印する。

確 認 書

契 約 件 名 帯広運輸支局等機械警備業務請負契約

本案件については、「電子入札方式」により参加します。

平成 年 月 日

会 社 名 等
部 署 名
確 認 者

印

電子入札方式により参加する方は、本入札に使用するICカード券面の番号を記入して下さい。

【ICカード券面の番号】「シリアルナンバー(SN)」「ID」等の項目に続く
10桁の数字・英字(例:14桁、16桁)

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

【取得者名】

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

(左つめで記入。「スペース」分も左詰めで記入。枠不足の際は、追加して下さい。)

- *今回限定した上記のICカード以外を以後において使用した場合、「無効」の入札となることがあります。
- *上に記入する「数字・英字」等は、誤記のないように十分留意して下さい。

紙入札方式での参加を希望する方は、速やかに「紙入札方式参加願」を提出して下さい。

都 度 委 任 状

受 任 者
住 所
氏 名
使 用 印

私は上記の者を代理人と定め

「件名 帯広運輸支局等機械警備業務請負契約」

に関する下記の権限を委任します。

委任事項

1. 入札及び見積について
1. 契約締結について
1. 代金の請求及び領収に関する事項
1. その他契約に関する一切の事項

平成 年 月 日

委任者

住 所
商号又は名称
代表者氏名

印

支出負担行為担当官
北海道運輸局長 殿

入札辞退届

契約件名 : 帯広運輸支局等機械警備業務請負契約

上記について、都合により入札を辞退します。

平成 年 月 日

住 所

商号又は名称

代表者氏名

(又は受任者氏名)

印

印

支出負担行為担当官

北海道運輸局長 殿